

### 1. プロジェクトの目的・概要

本プロジェクトは、北海道を訪問する外国人の便宜を図る手法のひとつとして、英文掲示物の数を増やすことを最終目的とし、その前段階としてまず道内の街角、建物の中、店舗、宿泊施設等における英文掲示の実態を把握するために現地に赴いて撮影し分析するものである。北は宗谷地方(稚内、利尻)から根室、函館、札幌、小樽、千歳、洞爺湖等の観光地を中心にできる限りのフィールド調査を行い、今後の対策の指針とする。

### 2. 具体的な取組内容

本プロジェクトは、全道の主要都市に足を運び、実際に歩き、対象となる英文表示物を見つけ次第カメラで撮影し、分析し、その傾向とその背後にある社会的環境を考察した。

### 3. プロジェクトの成果及び地域への還元

今回のプロジェクトは、データの収集までとなっているが、今後同様のプロジェクトを継続することができるなら、掲示主体となる店主や経営者、自治体担当者に現状を伝え、改善を文書や面接を通じて伝える所存である。また、英文表記をする人のために、公共での英文表記のマニュアルを作成し、配布することも視野に入れたい。